

第1回、第2回の両部会で出た主な意見と修正内容

1. 市民にわかりやすく一つのフレーズで「福岡は何を目指しているのか」というものを示すべき（基本構想の都市像をいくつにするか）

→基本構想の4つの都市像の上に一つのフレーズを作る

- フレーズ案
1. 『住みたい、行きたい、働きたい。アジアの創造都市・福岡』
 2. 『住みたい、行きたい、働きたい。みんなが大好きなまち・福岡』
 3. 『世界に誇る住みやすさでアジアの未来を創る都市』
 4. 『自律と創造による持続可能なアジアのモデル都市』 など

2. 子どもに対するメッセージという視点、教育の記述が足りない

→基本構想、都市経営の基本戦略、各論などに記述を追加

3. 地域コミュニティという視点や記述が足りない

→基本構想、都市経営の基本戦略、各論などに記述を追加

4. 基本計画の策定の趣旨について、記述内容を整理すべき

→記述内容を全体的に見直し

5. 人口構造の変化、高齢化の進展などの課題について

→基本計画策定の趣旨、現状と課題、都市経営の基本戦略、各論などに記述を追加

6. 福岡市の広域的な役割、大都市としての役割をもう少し整理すべき

→福岡市の広域的な役割、都市経営の基本戦略などに記述を追加

7. 人材の視点が足りないなど都市経営の基本戦略の記述と図を見直す必要がある

→都市経営の基本戦略について記述及び図を見直し

8. 構成についてわかりやすく見直すべき

→福岡市総合計画の体系を冒頭に移転、現状と課題をカテゴリー毎に整理、福岡市の広域的な役割を整理、目標6と目標7を入れ替え